平より記されてゐた、華十六期間をいからんとした。それ程に

清観のであつたのをピリッとも「紫東高級参照等が出逃し野党教芸」へやう。常応の観点派上軍部の「阿野地を賦せ、二宮寮兵司令官、西」

かつる。で入妓した野頂には北町的はは日午後一時半京城市の『あ

京のはずである。

東條中將語る

てるたが更に北支及蒙護方面の職一を技量正式任命した。その下には一

員である「駅住衙通の高橋繁華詩官」名、羅家口に職官」名、驪託二名の初代所長には清卓の徳紫所派並 名、殿官一名、驪託三名、歴員五

石宗莊、潜島、施南の各方面にそ、遺臭八名を從言い動きに徙つて總首府では山森麓、 関係には貿易認定

辭に積極的に働き掛く

螺形一名、屋負一名の大者員を賦、開發に魅力するとと、なった、員一名、その外翼東地方の店山に、の生活挑弾及び現地に於けるま

羅貝 二名。天津に頭託 二名、雇

開院若宮殿下

御徳事選げされ上別院官権仁王殿 | の版現を御製整選ばされた。次い

して過去半銭に亙つて作戦に一面発見、親しく儋州包修次戦後戦

三十号回盟』北東方面に最「口版協司会部にて郷最高指揮官と

職長の後を与けて愛職などなり

北京及び張家口

|年〇〇師側長となったが開張 限相側距に振くたは関果事

時の膜束軍高級绿螺で「蹶」の一 酸々たる動功を掛て非種後一時季

禰洲事變に赫々たる動功

職力は一瞬にしてノーかイニスを を築めて楽た恵などはその此の太一

陸軍次官更迭

央部の意向をたゞし近衞首相と會見の上、陸軍大臣に就任するものと見られてゐる、ことは5原漢文皇帝營農20社 そ招電を發した,同中將は三十日總行機で東上の筈の處天傍險惡のため三十一日出發即日入京の筈で、 着京後軍中近衞首相は軍部方面と折衝を重ねた結果,陸軍大臣に板垣征四郎中將を推すことに決し、去る廿六日板垣中将に

近衛首相は長期戦に備へるべく内閣の大改造を斷行して総理格の宇垣大将、財界の巨頭池田

三巨人を入閣せしめ韓に皋國一致の强力内閣を築き上げたが、東に支那事變の中心をなす陸軍大臣の更迭につき

閣を更に强化

部局の整備宜し記を得て何等の | 近新して居り、舊十九類車の解光 | て各地の民國の函数に寄り、必要 | 民職軍の寸法と示

売生塔なども目下層鬼だあつ。なる時に影响、樹南。江西等より。されてるた

毫縣東門を奪取す

たら破戦に呼戦に素黒に振戦を別「で城内に突入兵職を指揮し上十九日神戦よう谷日の日部隊の脱々、東ののもまに素黒門を振英大い上半政なら離前獲別を教代、二十二段の初続は、二十九日千茂八時戦に上十八日判数千の能を即から、より孫攻を横げしつつある法党部

徐州包圍を脱出した イ 日本後三年 大田 はいっと はいかい はいんといる (会社情報) 目前 の の 日 年 後 七時 (相を) から (また) といる (会社情報) 日前 の の 日 年 後 七時 (相を) を (も は から) を (も は は から) を (も は いら) を (も いら) を (も

また事理の判職が明職で信しとめるのだが、

『疾作換授のため太幹楽訪』『郷等後、いくら出したさる『疾式会訴を長)『茶香傳』鉄「安つて、四つと手を出した。『江田本氏・指南海氏(錦錦鉄)「「大き」「大き」「大き」「大き」「大き」「大き」「大き」「

それにつけても、同概合創業」
る儲けの種になる
ちやござらんか 御覧なさい。稍佐屋さんにとつて

きておれば萬事は解る タばたいた。

によって民族の英雄よう一条一直二十九日同盟」徐州在戦の ・敗軍の将に職務した事五数

湯恩伯は重傷

進電線を荒し廻ってゐた凡を二子。日達に死去した事が属相であると 天自日旗を掲げて上海、原列門と、修を真って武昌に襲撃され二十六 他提供係道を除さ良民を苦しのお、たける彼死還は誤罪で現自患に重地風一帶に出設して脚企機能さの。たが職實なる情報によれば前級に の土即軍は異額約七百及軍旗王段、五日れてゐる、又我倫州包開納を 進算く歩れたコナル軍長器型的は 【上海二十九日回盟】 徐州会験に

張自忠は

大谷拓相

『御第造、いくら出しなさる。像にすべきことではない。

んとするもので、経済共同機関にする一方底語者の保護院院をなさ を浮かべたがら音楽を輝く、



有効との評がある從つて部下のるので、申詩の必需主義は特に 本府辭令(點) 4

持省官房外務部兼替務局勤務を会

E國大學年務官 給本沙拿E

¥

すると、不意に本多はにやりと

話

V,

IJ

製に優る



海督寺潮五郎作 るべきものだ。概じて、町人の 謙 太 郎 組

为

会国の学院と戦け、と れまではずつと船入品ばか りを観つて書りましたが、 りを観つて書りましたが、 でする決心を受しました。関連機用の質も無い *終にこれを選定し **场理聚店主席** Åÿ±†° 値けて磨ります。 クッチ項冊

た。たいひとつ心にない、たいしいのではないとったが、ないとつ心にないとつ心にない。 経験 経験 なしし Tancho 門像

「だらなずつたの。 統へて下すつ」の小冊人と雖も恥ぢて甘はないや 版をありません。 の数に於て、いきよ しましたピノーに比

和信」を根城に

年の胸撲團 金時計事門の八人組

へ選の喜び

五七

研究所の全貌

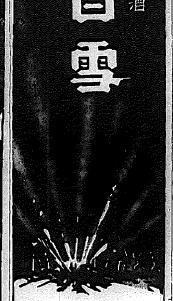
中風·高血壓

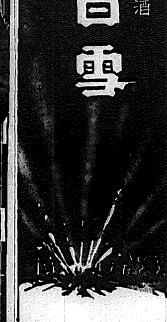
監痛や

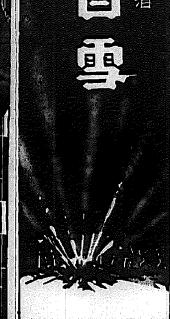
圣子



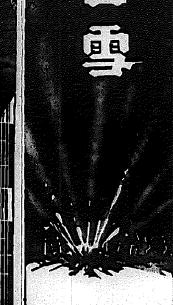


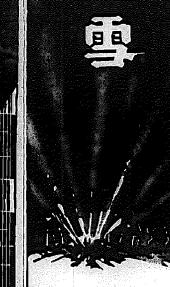


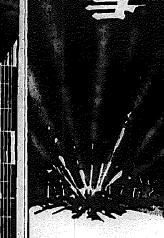


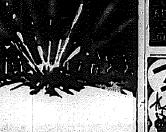


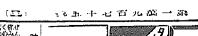
社會主味這個西小雕物學與











カレンダー

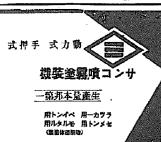
大阪市省區本田町通二大阪市省區本田町通二

型造元

で造元 全島野 古一椀 堂 高 学校約希望ノ方ニ銅竇専門

舖

いぬねこや本店



所作製機裝塗黃 日丁四通南端線立座西市版大器 一 六 二 三 町 新 路 圏

▼儲けるコツはこれだ▲ ・12 に続いた行は、2000年間では、12 には、12 に対して、12 に よりも安く仕入れて儲けるにはない 六七五一始百貨仕入案內社 町金物画五路館・代前は製岡七路館、は駅は 紹 對に 勝利 だー 勝利だ!地方の商品質込に

تظ

圳汉

服部洋

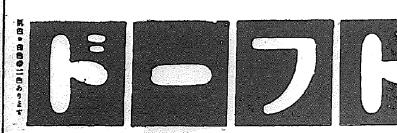
(日曜火) 生用に 臨務家用に

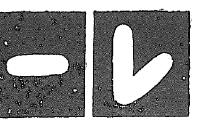
製造元・小野文吾・商店カレンダー・小野文吾・商店



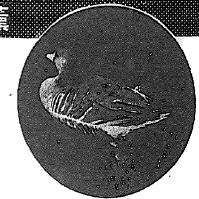
健 FI. 初 \bigcirc 回 加 **添** 浭

宝汉

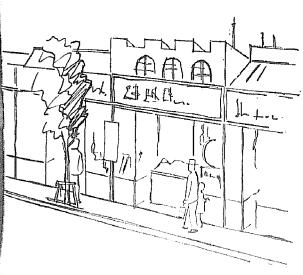




お姉さんの・・・・ お出さんの…… お兄さんの…… 一滴の効果 …ヒゲ刺り後に 断動加に の原を思い 新聞みに かくし化粧に







徹底的に なる犑れがありますから、充分の繁敗が必要です。 を腹々發見することがあります。しかも遺瘍が永びくご胃腑に

胃潰瘍、胃痛へ移行せぬ様にその病根を絶つことが第一です。 ですから胃酸過多症に罹つた時は、最初から、怖れず、假らず」 ですが、これが失敗の原因となります。 事で容易に樂になるため、徹底的治療を急りがち 初期の胃酸過多症狀は、一般の制酸劑や一碗の食 病原に作用する治療剤を選べく

こんな症状 御 洼 意 查

7/10

粒ノルモザンができました。 【用量】 一回分は八錠。つまり小粒四錠が從來【威分】 從來の大粒と同じです。 の大粒一錠に相當するわけです。

大田分 元紀(三四) 大田分 元紀(三四)

「窓間分」(公録(1間)

元月分(全国) 大日分(三国)

・ 基地調店にあり 一月 分(基間型)

【能効】

用の外に、分泌腺を收斂して胃液の分泌を抑制 過剰な胃酸の生成を原因的に絶ちますから、 過多治療劑として好評を博してゐます。 ノルモザン錠は、胃壁の被覆保護、胃酸の吸收 便秘、惡醉、宿醉、船量、車量。 胃

多過酸胃 に瘍潰胃

この様な症狀を繰返してゐるうちに胃潰瘍になりますし、また

食後に胸がやけ、暖氣や生水が咽元から口中ま

空腹時に胃が痛んだら胃酸過多症

でこみ上げ、 さみるべきです。

假合胃酸過多症狀が輕微でも醫學的に精査すれば、過態の發生

町本區橋本日市京東 店商衛兵新西小 謎 店理代東陽

酸に作

町修道區東市阪大 启商衛兵長田武 諡 元 蕒發

88(1)259

終り差列の研女生徒の『我らの平 睛れの平北號命名式舉行

輝かしき勇姿に狂喜威激

平北道民待望の日!

あったところ都合により大男中

嬰兒死體

夫殺し未遂

敬したものらしい

紅の魅力 00

花王石鹼は

前に市り「便商」との独別辞事北、観から北京を守って加支。それよ、作権加えを寿き取の党受罪の単と「従用を称」と説明された説的権力」に英用句字を深、加貴の副者事業を「たけ続待権は〇〇式福間都でその ありこの間に完整機械者欠野低及しをつぐけ動つて収費能を開いた、 北世」を近へる散物の歌の大作場

教育学は共の物理があつて資本を、仲野に映動を研究的配せしめ場合。 乾酪神神の希望があつた後、美麗・韓州行に称り近面郷による数々の に描き込んだ、一刀は春かれのサ

り各用部が制持続して平北橋の高して近く戦級に番加する各である 平南號命名 式は延期

無智な女を

南魏命名式は二十九日曜行の豫定「し約十日前五州院に勝敗を受けに

前科三犯男の黒事

30は二丁八日開級に入り太平町 後里、住所不定前社三艘及軍級「新蘭化器で投資中のところ権夫に「開放」を排散権退金川越西及画「在中の二千八十國を協つて透起し 取調べたるところ。昨年十二月廿一間は一ヶ月のうちに全部透照に収 若供測してみるので開機署具 | 「子入日揃った、焼んだ「子入子| 皆んでふるのを聞き込い歌を 潤し掘ったこぎにに一文なしであ 透げてるることが到り手能の動果

四様の手段で解女子の麻柄、月二十日ででに削破了数回に 十七年後九時十五分ごろ光相附記 騎手重傷、馬即死

かより企供の見込っないのも独観」が急に何人と別れるには亡さる 鉄一門と何明二三年前から精無に 他を放映する一方般人を整成中で 質が関係しているのを軽失が簡見 以間べの結果祈安州尚南七里安徽 円明した江州野でい直ちに食司出 江西二十八日午後一時頃。 出患機関もなぎ女の見の死體と 成見を選江者が發見し引上げる 春江震動場附近で江上を流れ 老人の投身自殺 の激えたい結婚をして以来、 里楽趣基。人に対する清洋器 に散變を盛つて夫を殺害せん。 【荷州】 旣報。 よる丁一日の朝 若妻愈よ送局

を上掛金調し二、一の質量があつ 經內班 华田士大同府有日世 る土地埋敷削減罪並に工事の提

脱げた き職物機械官を開催し午後四時中 て甘分にして宋智へを終了、別様

一六加二、城市指班阿穆

日を終り、関も肌を軽さたかつた 母に強ひられるまでに楽趣など によると同女は前間で傾即解ない て未鑑に続つた清州郡北一面は

大時五分第十頭馬(指題新馬)八 | 株托賀県形校大船、周安委長県 「関係】練想以上の人間をみ熱証】依頼色本官(名前) 津競馬の初犠牲 命安邊領收校副務 に世ればなられとのあさばかな場 から前記の大士れた人の後数を 鎮南清府會



期鮮草明合宮は、「十九日午函十一 陰軍大臣 代理として参列の 小磯 【新義州】愛国機平北號命名式に

耐人もツクト 医心

原在の個人会等後、とば昨年十一番に極楽された

既る一軒の地話で起つた新興機故……昨年四月十八日西佐興日

电频三、同时单等直接的张文子

散が如何に関邦されるか出目され こ及び西域異株助投予線孔 soo

1(二) は四月二十五日夜府内権市「新羅州」府内郷郭尚三ノ四金泉

が天 でお縄

四年基度方に温び込み金庫

被告以與由に巴力和黑海城等就看

【发展】即允三5年、重艦報者六十|で第一回公判を聞くことになつ。

新義州の

日午後六時四十五分號主導へ向つ

實被備のよき山番

大金泥 全部費消し

模。全果河。 生在牛

西咸興驛の汽動車顕獲事件

六月二十日初公判

四名が廿八日野祭耶

自宅に舞ひ戻つたこころを

▲吉田由己氏(大邱商工會講听理

機器は、原語員、李洛一本物質した、対影照がかけつけた

前のめりに説例、音を折つて即先

を紹建に近心へで、どい極点化野神像のところをトップのスミョン数

1 日命闘手に重視を見るが単

がオストモエに既に手のつけよう

半年振りで捕はる

無単道及中で海洋客では個子の機能につき

大金を横領 して賭博

栗尾面書山里等連科から主地

状態は厳選の結果左の二十四名を

忠南に廿四名

3

小磯軍司令官

ダム視察中止

参和玉、崔鍾 | 馬の陵足を淵にれてむり、

にスピードを出し過ぎ足を聞くと

られて聞いたもので所書に北部就

收金 | 冒隅を頂鎖、路場にすつて

[宋] 班] 府內仁興里三七雲栽用G

半壊に偽醫者

[行多少層所に心得があるのを命 回報に属すられた

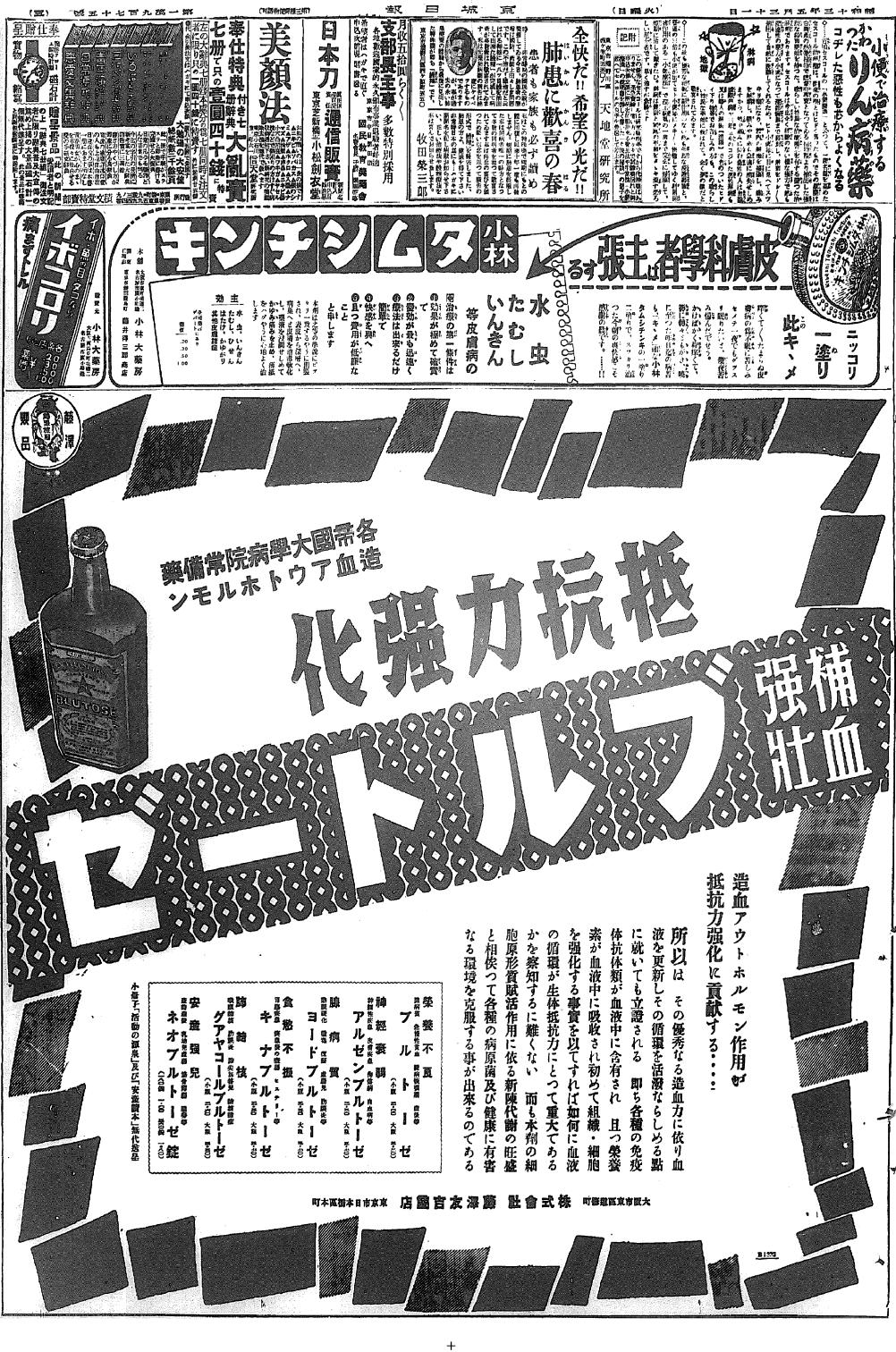
金治療して下五祖を届けた外間機 内倉田里川環五の妻手氏の皮

●汚れを落す力が强い とんなお肌をも荒す 上に 作用が温和で 四ムダ溶けせず ほんとうに後心地のかず さつと流して 災かな使用感 純粋だからです。 これは 化學的にこの上なく 花王獨自の製法に い特長です

明日の英氣をお どうぞ花王の 養がで

%四·九九度粹純 一價正

よる大き



を誘ひます。心利いた御接待 には是非必要な香水です

何オーデコロンは一名画能を水とも呼ばれる狂、

原氣を漂はせて心地よい熟睡 乾し過ぎた日向臭さを消し

作用温和にして麻酔性なく常に快適 なる整錘と・爽快なる覺醒威を確保

定**位** 10錠 .50 26錠 1.15 80錠 2.00

發 實 元 火 阪•巣 京 经盟野袭商店 シメッほさやカビ臭さ、或は ヘッドの香水です。お蒲幽の 京城でも上演したい

のガスを見物し、たとへば火田民一香飯の公前その他で

- Almira



▲更に埋れた作品を開発の上これ

美的觀念の扶植と藝術の助長

はもつ自ら脚級を一掃して真の争

私の今後の仕事は、如上の如く卆┃◆スポーツ界の花形アメリカン・ ビッグ・ゲー 黄金座を見る

漁火』の撮影終る #光時間の第1回作品、総

おい。冷たいピールあるかい」

プカミヴ



次三十般クロス三十年人

元

ø 4

無に依るのであ

薬の表談者快全 11日報・の組織

高偏葉と安葉は百倍、三百倍 肺病できる

一部に魅く当 のである公正・作品) つても対象と面 から 高いのによりと同じった。 を取るの数に類 ロガマー大田風・ナルのがある の本、目作も は、たけり

2017を設したく、治動上が顕著というて動作用のないものが倒落動で、 対に、緊弾副連で、しかも技術

五

夢た場である

神経痛リウマチ・骨膜炎

地在々所売専グッラド田有

生地から健康に美白化するには

築効豊かなアルボースを御常用な

垢を溶すだけなら化粧石鹼で澤

が顔や手はもでより皮膚全体を

の 職派院により治州の財政を監察し得るのである。 跳るべき様都

+

訂ス・ボルア

育川トラッグの原形といけれよの原式に対して

前の特徴である

水築草研究園

内が大臣を言葉とい
内が大臣を言葉とい
内が大臣を記さい、別事語のようの
変化とし、別事語のようの
変化とし、別事語のようの
変化とし、別事語のようの
変化とし、別事語のようの
変がもの。 日本前野が成年 月 の決定とつてらるのでもる
がに表が有時にラフノの無別数 とないた。 監察するを記録 とないた。 監察するを記録 とないた。 監察するを記録 とないた。 監察するを記録 かれまたの日本部別が成年 月 の治林部へ相を主 様として配解せる計

単帯部より 摩谷すの 質問に対し 類切の質問に対し 類切り

須美商店

淋病患者は智なるの気を



京日卸賣物價

衛内閣の强化と

致の對支體

軍需品市場

陽城を完全に占領

電縣をも

最近廿日間に四十回交戦

し著しく増加し、その抵抗また執拗を

百湖

【北京支局廿九日發】 | の趣能を登極する事は不可能上形 | ず、微浦報関連に関係たく、可数 機能設理の時期如何は北一中安雨 られる故、この動脈の元をたる | 権の本権的関立は促進されるもの

用品を供給 上腹調される、即ち衛州指藩に依

個

绿

十二册縣第二期擊約募集鼓站

1484 横河 民輔 調吸解 奥田 誠一

進見 基本

北陸關東奥羽

支那篇下 東とます 支那篇よのなほぶと 文那篇よのなほぶと のなほぶと

能場三回配本資

支那篇"

東海道『朝

設篇 • 支那明 高 都篇了支那慧熙

海灣

省土見町 東京**麹**町

奥羽ョ外

邦鮮

國二茶

器

往陸軍次官 (14)

體を確立

本府會議室で開催

政正打合會

| 大阪 | 一大阪 | 一大

Š 御鬼下さい 問顧輯組 層店で實物

豫全 約十 寡八 集册

0 S

の努力を望む

重大な役割を買ふ

総會を省みて 日滿實業協會第五回

左司母後の頂門の一針

に等なる相談と思いの活動をは到了の

對支武器輸出に

佛領インド支那虎視眈々

國力の源泉たる

農山村の發達を期す

厳に於る 湯村農林局長訓示 (鑑)

数量よりも

智的根范税未未来女作例应按 合别明 監查排榜 拂 效定 鱼 种接受等排配物持 入贷银 金级 安徽 常品 · 立計 贯 杂价金统金代金统金企金之间

夏山登 **近** 取工郵間借

育教輯

教育者。爲。數學講座

蔣學數

初等 飲 学 雑 幽…… 物等後何等作 顕不能問題……中等學校教學數付の開說…… 中等學校教學數付の開說…… 養何 学 の 板 念 癖 故……

鲜滿 尚 滿 理 事 會

動機待見送り 夕刊役の市況

輕るい味色

健康日本酒二日酔せぬ







業化學測定法

第二法〇章 優にいる 数件 一四

に関する真定實験の全般を群述す。大學工學士の論語の同共會的大學工學的問題を同共會

あなたの大切な時計に

良用油脂

共他 ◆圖書目録 継呈 ・機械・金屬材料 が型・化學・工業化學

會社資

東京市神田駿河臺三丁目九番地

編輯 IN C科 芳雄 宇宙探究の指標成る 量子 カ 野気管!

元 後 村・作物 十四銭 一定 後 村・作物 一十四銭 一定 一つ 製・た物 二副五八百以上 原子核物理學(20)=

植物色素の全般に至り之が食験表操作の意識 東京市大助教会重要 服 部 静 央容

有機化學



















型分子,力。 學(各種):::



指数

第一回配本(程段語話(際職等的)

量子力學(多)。 原子核物理學(1989)----第二回配本(於明珠日、後記本の限定)

ガラス。化學

月機化學,進步

卷 - 四六倍并(上卷) 阿恰爾(法科

。战技括付法 **能工程 本間 旭 也** 「八〇貝 個型・〇〇 送野」

瑟金帽

も精神的通労を強られる時代である。殊に婦人はこの時期に妊娠といれたをなる。 年への成熟の過度期であり、精力で消耗すってとが最も多く、文生活をなっている。 ではない (本) オーオー音が一番多い。この頃は内閣的には少年から古いでは、) します。 また まち は最大である。 始後に修行することが多いのですから、 建電サベラ 略の弱い人、特に左の華澤を育する人は 程閣につけ込まれ、近半有傷の身を終ることになるのであります。 には配合乃亞家庭に於て郷く一人前にならうとする時代であり、 特別の重い任務がいせられる。故に、その人々が日頃虚弱であれば

華によつて次第に體が引まり、殿々進行して競判するのであります。だ 何より肝要 健康を健康されてゐる人です、結核は急以上の危險化就は潜伏結核の際によつて「以上の危險化就。」と、持部な 微にひどくなる場合は少く、多くは精技

大事であります

抵抗力を強める薬は何を運んだらよいから ヨードとビタミン 核恐る」に足りません。 では原因を取り ネオス・エーは大量のヨ

ドと豐富なビタミンAD

をまつまでもなく、直ちに膓から吸收されば、プチアリンの作用を必要とせず、且つ

ふことであります。

つてよく、其儘すぐ役立つ榮養素なのでも

あります。

がを強める 結核治療の第一要代を 十分に鑑 様に、荣養を高め、抵抗力を強める作用があ があります。 ビタミンADは既に御承知の 旺盛にして全身の細胞に活ったる異へる作用では、これでは、これでは、これでは、新陳代謝を活動を盛んにして精力をつけ、「新陳代謝を ります。故にこの二つの薬を合理的にお へた 理想的治療薬と云ふことが 出來ます。 せしめたネオス・エーは、原因を取り、抵抗 消して離外に選び出し、 全身のホルモンコードは結核菌を役し、 その排泄した 結合した理想的の强壯劑下と豊富なビタミンADを ネオス・エーが結核の食防と治療に

朝鮮軟式庭球聯盟

「然の出る人、4、慢性胃腸病に悩む人、5、変れ易く、根頭が疲かす人、2、風邪を引き易い人、血炎の出る人、2、毎月午後になると母人、2、風邪を引き易い人、血炎の出る人、2、毎月午後になると母を選ります。!、わけもなくやせる

危險信號!

|家族のお方も左記御一論のうへ御注意してあげて下さい に就て

が缺乏しがちであります 御老人の身体には含水炭素と い
ふ
榮養
素

ひざくなり、他の榮養素(脂肪等)との均衡が著しく破れた上、合水炭素の缺乏を來し易いのでありまして、この狀態が 衰へと追ひたてられることは事實であります。 といふことであります。このやうな理由で、 る役目をいたしますが、このプチアリンが御老人の唾液中に のであります。何故かといへは、私共の唾液中にはプチアリ れらの食物を若い者と同量にお振りになつても、その中の酸 りますが、御老人にとつて最も重實なことは、その成分中のります。赤玉ポートワインは唾液の分泌を促す等の働きもあ そこで、これを補ふべくおすゝめしたいのは、 場合には、途に病氣を起すこともあるのですが、たとひ大し 常時の唾液一癭中のイチアリン含有量は、 は少いのであります。或る學者の調べたところによりますと 粉を若い者のやうに充分に身体の為に役立てることは困難な た病氣にならないまでも、日一日と精力は不足し、老衰へ老 ンといふ酵素が含まれてゐて、これが澱粉を糖化(消化)す つに澱粉といふのがあります。澱粉は、私共の主食― ますが、これには種々の形のものがありまして、その中の一 合水炭素は主として精力(エネルギー)となる榮養素であり 青年では一〇・一五單位 パン等に多く含まれてをります。ところで、御老人はこ 赤玉ポートワインをお飲みになることであるへくおすゝめしたいのは、食前又は食後 老人では 〇・三〇三單位 御老人は、榮養 一米、

を補助食品として御愛用下 素に當む赤玉ポートワイン んには、ぜひかうした榮養 老ひて益々かくしゃくたら

葡萄糖と果糖とは含水炭素に風ずる榮養素でありまして、而 もこれは含水炭素中、最も優秀純粋な形のもので、攝取すれ 謂はゞ、これは既に消化ずみのものとい れて精力となるとい つその他の消化作用

葡滋美 萄 酒養味



を受する上からも特然であり 物の集散に撤退となることは主 小郷北壁事物所是談) 棚として 満洲炭の積出し 雄基港は狭過ぎる 水を廃出する計畫である 永宗島仁川

概により配くの細がなって月出たはこの概任川県並に第川那最の時

「南州」忠北道氏の鉄体赤城は戦

忠北の献金

廿萬八干圓

て事た通仁組合と面質局のもつれ

信頼権は面貨局が持ち。祖合はそく解決することになった。即ち回

はがら非常和情の関格化を聞るに 雄基 何の主張も無理から で可能である。そこで大韓の根性で多量の情報を搭載するには卑蠢は清潔と同様地が搭換りが挟 性能に願じて分野を決めれば 針として清浄は破北の 間の渡船 譽れの志願兵

して、また最近同地方

忠北は百六十七〇うちから

て、滅訛の石炭は騒戦へ、北頼炭州である。党権の中の石炭につい **近埠頭では近距職の物変が却つ** を必要とする追距院の物質は ひがあるが、 坪 頭にスト

開城府廳舍 上棟式撃行「お上祖の手で落工したものでかる

【開班】新条甲の併顧合上模式は、今g、新配合の建築費は十二萬二

華川の麥凶作「郷川

記念品贈呈

本社春川支局

一等百圓 本社春川支局

二等二十圓

三等十圓、

ほかに佳作若干に

治症である便良県の経験を関るべ

作用首本を変成すると同時に安要

植林田圃 開闢式を単行

1七よ、種談にせよ扱人は地元 でなく田店糕度のものである 成態にが弱い合う程士地経 現在権法を通過する特定の

「軽け細基単質を埋める位け何で ないはずだ、滅気の種田港が建



一林一萬町地墳だ計畫に従って遠 れが川雄式を盛大に発行した。

設しコナ八日山下本府林政郷長を 馬六千三百年を買牧棚林苗園を施 馬六千三百圓を投じ安茂に用地六 「永介浦」京都道では昨年度に大 め地方言民有志多数列席の下に







は資本、雄芸術形の背後地か



人は左の、前後期洪各二十九名、

車番 平野を中心とする近 二日から三日間が行した志和兵衆

(沢川郡) 全泰山(永町 粉が歴に脚門海峡を辿さた後であ」になった。 (沢州郡) 全泰山(永町 粉が歴に脚門海峡を辿さた後であ」になった。

眞鍮食器の献納

川各青年團の運動結實し

大量三千箇を献納

相大道(場川郡)本非等、計断、内にしのごめみ、内地常航を企て 主、京田等・計断、内にしのごめみ、内地常航を企て 生のであり、大田・一郎、大郎十三日及空殿にたったので会

食情者は九十九名で、更に抽極を 五十八名推薦さる

[七川] 京城府新堂町五五安宮田 【似で配付する跡内部的教育家とし

南二枝創立記念式

常するので六月四日午前九時から||本年が恰も同校削立十五別年に和||猫州||郷下南||輝常小彫夜では

産業金無権者、して川府県木町ルー **勇士は富川郷楽砂園儿芝里||11||11|** 教育内から見事パスした未来の (日) 南欧兵の第一大経済に仁 の合格者 仁州署管內 一漁港改修

は世九月竹磯は六月一日それと、《は前に大阪に行つてゐたことが 漁巡を被呼ることになり、長前 【春川】江原道で日本年度より五一つた、めそのま、里京まで行つて ヶ年機関として長前、竹邊の二大] 港灣修築會社によつ れた、一味の別州島生れ高貴族(三 入港と同時に水上署員に引き取る 仁川衛列車でむしき問題をした、

代奏者が三個仁川智妙、最高川郡

自ら木剣作り 三百餘本をたいで配付

の発住病質の機關となり、年一定の異な新兵へ送つた所削品も質に「土真国」によって辿められるもの

人士三国七十七類に追し一方現地

大江原道指揮後奏食此 (安本。四

で工質維料は芸術指百四十二萬間

竹澤能二十四萬間である。たに右 問題、竹邊四十二萬面の修築工事 ・輸以下の資料數据が一時に指数

施に併行して選ば暫で長前六十

関が飲命し、 員して最初部内を飲食店から空場 | 「物投長は黄谷単明衛青年職を動けた川へ向った| を眺め、これを置つて得た代金を 廢品報國にも垂出す

横附けされることになる感であ

水銀を自分の手で作り、見前に無 **臣民昭仰を戦闘すべく三百命本の** 江原道の春蠶 掃立枚數增加

南華丸に密

就七千七百四十二枚で向年に比し、原撰祖三千三百五十六校、合計七登班鉄槌七萬四千三百八十六枚、 【春川】江原道の在政局立校数は 三千十五枚、即ち四分の母加を示

聲湖漁組總代會 工質調所共同主催の月に島投資

會は去る二十七日午後一時から同 【昼観】昼間伽菜組合の通常居代 全戦闘、和やかに戦闘を共にし 虚闘の数理守場に入る一行) 川の現狀と将來の仁川建設につ 午後七時別紙した(当時に月尾島 理會場に出席し、水井府尹から

南郷)廿八日潛任 南郷)廿八日潛任 原思北道保安課長 廿七日永阿 の動き

のシネマー溶倒

|部長、本府党本歌詩官を作同、二一等を禊祭、府職で撃変ののち年後||人百関である

表る二十七日午後二時から沃川河

京金観技川路前大和橋の竣工式は

大和橋竣工式 【*門】

懸 賞 募 集

のため來解した新移政務次官八角 | 府尹の案内で簒奪居田聖所、府職[門號] 日衛賈藻閣會接替に臨席 | け、それより自職事に分乗し、宋

開城を視察」所登録、林道管職員等の総携を受

加麗學寶局田墨所共、和商工會醫

軸集除任國氏が智慧した 部原黎通り承部し、相合社立芸の 組合事務所で開催、附請中切を全

八角政務次官

して邑當局後援のもとに左の規定で春川邑マーク 本社春川支局では開設十五周年記念事業の一つと

を募集することになりました奮つて御投稿下さい

【仁用】法る二月廿四日山西省館 岩田四郎軍曹 遺骨仁川へ、 (真菌は自宅に向ふ近常) に入った。たほ肝反脳は俄日午の 意義に守られながら西文町の音宅 れた遺骨は直ちに官民を代表、

を踊らい例的遵行を全てたものら | 代表者、遺蔵な川道へ、白かに包

石附近の原題で名響の際先をとげ 質の遺骨は廿九日午後五時十分上 仁川府西京町田身故岩田四郎掌 後任は本願所將係長たりし錫山新縣氏は李向羅山田朝所長に宏博し 氏である。森高所長は (水空間) 水理柳川雪好具森林里 森高主事榮轉

在井崩スケヤイの間里紡體的以票所長として納つたので表は浦年四月が城體部に伴ひ初代帝田

滿實協會員

所嗣な見宜に長く**暇けて與へても皆になら**

|飲食は四月末日現布で世界八十百||建の代行神間として昨年刷立され||けの中でもあるものと歌へて一中(しの)な気勢、四両を吹舞、各所校のの教験性話を生み、相つくを独||起工気を襲行する。||団故佐工事は「あり、内地に行けば何かい、金は「『郷川には火井街井、三御聖長をは 北仁川港の工事の場を収益し歴史 別を一望の中に収め、更に蜿蜒 月尾島の 展製資から 展長行 「石川」不正四旦四世業議會期台 スの列を選ねて東郷工場を助ひ、 に同工食調所の案内保に導かれ、仁した、観格版は二元に分れ府並 時十一盛のバスに分乗し、大楽型 郑曾員中二百餘名は廿八日主改三 は廿七日から京城で開かれたが田

よせた。それより一行は府及じ商 の『ミナト仁川』に非常な興味を

尿道内の淋菌を撲滅せよ





エドリ・チミツシン

きす。それに太優ですから耐み易いのが特長でよたとても良く切くので、たいへん食用されて磨しるものです。エフェドロチェッレンは精視な心に 株に夜間の製作は患者ばかりか家族多種が迷惑の切れが遅くて呼吸困難さへ来たす者しい

クアマコ・チミツシン

併験するものです。小兒がせ 肺炎にせよ、氣管支炎、 して下さい。早ければ早いほ さを始めたら危険信號が掛け 核にせよ、百日咳がコヂれて られたものと考へ早期に手當 餘病併数を違ざけ得ます。

き効かあるだけでなく、超過を軽く、治療で基め有名なもので、あの試験性の残骸にチェフレンはまくから百日頃の角閣順とし 口数を短縮するとて躓く用ひられてゐます

丹穀を防止せよく

に結合して都束とし、この粉末を直ちに溶卵すの無所と称膜に握く療護する色素術とを化準的したのにウラルゴールは表面力量大なる神典 は直ちに外部へ原出し、原道内の判断時間は極及性するとは掲載である。また宗教、往人襲等する対象はあるが、この滑在無菌にまで吸収を がい何をに潜在せる外間やも漢於す。在にウララ表質値作用を替み、その作用は尿道特別の容易の外間は尿道特別の容易 る船を修印に入れてある。 が心まで和勢に分心所着し、そのまと徐々に辞れて、再尊の別求は原連特別の耐趣なる部とは原連特別の耐趣なる部とは、といいて、外質は彼ら、 8 消退し動めて短期間に全治に導くのである に関し、内屋瀬は果並内を一時的に神経 軍にして安全、検視にも図る便利なり。また関作用も余粒なく。使用住も図る図 批議もの他の何物をおびずる危険なく。 洗練、注入窓の場所被託の聞く。便郎へ 作り見ゴールの内では担果なれば、他の 使用すれば、感染早期は勿論、たとへ 思語早期には規密を使用されたし。

日英米佛製法專賣特許

ウラルゴールの種類を價格

教房作用持続時國──三時國より六時國 使用に受する時國──一回備か二、三分 治癖に要する本軸──一日一本故は二本

さいか の間七五

三日の

鄭 粒 食 丛 遊 (外に大量人、病院用あり)

東京市日本橋區本町三ノー

友

双臂 三本人(国的是)

田 合資會 田智口座・東京・一九二人

再度の肺尖カタル」

て就に療治疾体の期初染

都市より多い農村の

営初の療法如何が最も 態期間の長短は、感染 滌疾症狀の軽重及び治

學

他の追從を許さない優秀性を 使用價値から見ても、 科學的に檢討して 定許を獨占して居ります! 日本一の石鹼とい 本品は 實際の

い方は、是非とも最高品質のの生活を清潔に愉快に過したと効果とを完全に味ひ、毎日 と効果とを完全に味ひ、 マツワを御愛用下さい。



店 商 屋 見 丸 〇 國用・京京 鏑本

逃避行の旅先で清算

三月五月 ゆとうる 女 岡 協 會 12/1





出現一大發明品 盗難豫防器

党就日本担ご七〇〇号 製 製 製 製 類 東 京 製 業 所東 常 製 業 所

り止除公告院立 特式会計で開放スト は近い昭和が参手八 の間保存金百萬間ト

株式會社

▼賢明な諸君の選ぶ良薬

ムラ病院

四时,六时八儿上掛人軍

・ゴッ場水用 火災に川製作所製

ショナル・サンドボンブ

急慢性下痢症ニハ百銀百中

4組・周崎月日 秋 友 商 行 撥 城 都 電・翻122-683

一年一豪政武士れば原本が経過 に並入る事が出来ない記述が行る。 一月とたらこれならと前づける。 一月とたらこれならと前づける。 一月とたらこれならと前づける。 でルが鳴る鳴り出せば何時まで、ルが鳴る鳴り出せば何時までは何時までは一整心需品で放った。 を鳴る。一軒一整必需品で放った。 を鳴る。一軒一整必需品でなるがで表の賞職をなる時になる情になる情になる。 をして契備の完全做妙なるがで表の賞報をなる時になる。 を関係のになる。 をいたのでは、ないのでは、 をいたのでは、ないのでは、 をいたのでは、ないのでは、 をいたのでは、 をいなのでは、 をいなのでは、 をいなのでは、 をいなのでは、 をいなのでは、 をいなのでは、 をいなのでは、 をいなのでは、 を

東京市神田區鍛冶町三ノ大 全資會社 谷本製作所

猫の目

猫のミーチャンの

限の賦孔が近頃細くなつた

子での家計

672171

使つてゐる故でせう

明るい電球を

神女界心語

中村貿易

で 期ランプ (多)シラブ

SOM .

日本一の根準電路

基好

春は正に佳境に入らく

七段

瀬 越 憲

白三ピサガつな時、黒四と田を村 五一の 駿にキラれると、 白二四・れに対し思け二とツキアタリ 圏 (三) 白十三に次いで最に本部

いと云が事になるが、しかし意志

故に自五十とトと出す必要にな一中の友軍の概念になってゐる論で

一ある

キラないか、その趣面は明日*で

は、地が大型に挺であるから絶対

時野愛するか勢らず、又夫婦の間 のこり完全無数の身體に見えるが、 同

七十五日分十 國一一 差科 内地 各 十 五:二十日 分 三 國一百六十日分(家庭用)二二十日 分 三 國一百六十日 分(家庭用)二二十日 分 三 國一百六十日 分(家庭用)二二十日 分 三 國一百六十日

1.1首六十日分(家庭用)三十四日 六十日 分(線) 用)二十四

白三とッケを時、第四で七にケ

遺傳梅毒等

からした実験間の不長生い

代理店

保留する

親戦記本局は双方表

大白 「い」 界八白四黒 「ろ」 白ル

出來る處で、他の手段では全然見|

ドッケれば全帯団 (三) の手限を

ないから、中央の黒は共通げとい は、自二四以下の四子にも関形が

めば、黒は三の脳にコスミッケで

(2) 関の皮で、

自三を四に打込

ない。 ないで休息します。この第三清伏郷 と、第三 群伏郷とて、予智、弾

主)

短漢の皮膚病。ニキ せきする祭、歴梅

動壓硬化症,便 郡 疰

やがて此の時期を製造する

参考関に就て少しく蛇足を加へ

か恰好で、つまり暴五一は間接に

は田路を塞がれた鹿で『れノ三』

五世に打つたと假定し、思から「

っから、扇が感いo

五一と打つて白を分離して強け

広で自五十を放任して、『ち』 | ゾかれ、幸運に鉄路を備けれて了

りずるのは、自は「ねノ八」とノ

今日の處なぞ中々どうして大し

全考閲【3】単十ッグ

説明したのですが、第二期程 最悪の場合

これを以て「りノ九」にトンだ ○そこで恩が五一とキッで行つ

かないから五十と輝した歌である

手拔きは出來ても 如上の意味に於て、定名の異け

たのは、大いによろしい。

ら、この方が自として得取である

て中央の黒を攻める非が出來るか

ねノス」とコスされ、左上腹の白

かして連絡に萬全を期し、六、八一以下の四子は存石となり、捨てご

◆昨日保留して置いた、素肉丸 即ち打つて殺す事が日本なけれた後つで左達の馬が立路に落てる ない。

金巻間、「発力の打つ手は一手」は、この県を取る手は無いと配言し「にいで二子を取られるから、そこの県を取る手は無ななけれ」集「これ自七県「20」目には)県

あるから、手むさしたを行の将業。 おめであるさは保証し継いが、

白『ちノ五』とマガつた歳で上途

るを得ない疑眈となるし、それに

86、自三と念所を聞いて来た場|

《田して來れば、景六で韓草に活

それだは暴四とツケ、自元とハ

味――「をノニ」「わノニ 等こ けば、「れノ三」ヘッケずに許む の手は成立しない。

念奏園(二)今度は白一とコス

白五十に含むアヤ

(6)

Ξ

ΞĹ

整调吉田平治郎氏

赤岩 嘉平氏

発見

「元気がないやうちゃないか」

支壓はなかった。 くらのたから、お酒に塗つても、 身の上をお任えてのる者もみない

は健性血過食だつた、厚いお世話「二・〇〇(鬼)小學生の時間「毎」し、「考れと言っても、自己すれ」

ミニョン 佐々木信子 ジブジーの健皇 柳谷 寛 生方質一郎

いやだと云ふはずもあるま

一・一五(安)家庭の時間(朝鮮 日・一五(安)家庭の時間(朝鮮

- ユース、紅角値

イター・ルールー

伊達里子 三木 利夫

御指信する戦争かある人だっ

たらる、田で散へるか』 ひたいと思つて呼んだのだが、ど

畫の部

はあ、有難らいさいますと

正午(東)時報(大)セダン小唱工・特合室 六、応水式 四、時代の相選 二、帰人の家

一種はあいて命ったらられ、来は

色の官邸で、外國の大使や公便を

一致はれ、米井の二日に、外務大

何時、聞つて水ラー

・エロ・エロ (東) 婦人の総件 家

Q・ⅡQ(東) 婦人講座 家庭

つて来たら歌に聞きながら

徹に通ってある。 日本へ貼って来 た密座は、異説を恐れて、外所で

> 「常に立るのかい」 ではい光気でニテいさそう

情井は、あれからDIECは、

んだ。何事かと思ひながら、

と横井を助ねて來た。

時だった。目のくほんだ額に生色 最中で、三日間一陸もしてゐない ないお誰には、紫癜の歌り潤かり一生を子供たちにこう汗で他ひ 「今日はたのみたい事があつて来 [132]

の部 放 送

大・三五 ニキース 大・三五 ニキース 大・三五 ニキース 大・三五 (東) 赤龍 七・〇一 (京) 研の佐覧 |・||五 ニユース| | 前大・00 (東) ラデオ豊族 00 (娘) 衛生メナ・日用 ある野いからすの話)シートのの(大)動物物語「鍵の星」 夜の部

あの、選集へまかりま 出まかせに提供とよって、

※ | 大・二〇 (東) コドモの前頃 | 左 | 大阪教育電話研究合 | 左 | 大・二百 (東) 講演 | 母恩見のト | ビックス

八・〇〇(東)ミニージカルドラ 陸軍主計少佐 線尾楽之助

の悪化は、帰病者での人の所見使くたりません。何れにしても梅浴又、心寒腹痺辱で倒れる事も珍し

東に放住に基くものでありま | 前頭快きだり、た果を看すのと近に (一) | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000

新陳代謝が旺盛になる結果で、高める事、之の標準治療上必要 てる作用の疑い事。

之一梅野市教上心要

最も注意警戒すべき第二期病狀

か、本郷の持つ豊貴は、血

商業登記公告

過して、突然中年後になって、形 第三脚も現るずに十年、世年と程 温健な人 はその借 第二 郷も

梅毒が體内

や飛琶の質質の極性的夢化を来た良な新陳代謝相質が原成で、題 ると、直接に職組織が破壊された。 に侵入して、永い年月を獲過す リ、又はその嵌業に依つて、神智 れたりする。その他不

たりする。 以上は宝に

り、重要が続けたり、壁が切れた戦の強落期、即ち吹田物が出た 梅毒と體の



秘と皮膚病に



ワ大丈夫……ホルモンの力でアレ性酸性・ニキビ 4ツカシイ時です。でもクラフ乳液さへあればモ 『立つて皮膚障害の激しい今、肌の御手瞥は一番

四・〇〇・ニューミ、敬崇紹介 九の婦人界 河崎 なつ 三・四〇(東)婦人の時間 五月三・四〇(東)母子オ精排

年後四・三〇(技)野球は合質院 ・ (決勝戦を2号令) - (京城・ ・ 140年) 悪節) 京域管管球球リ ・ ア (下部・総社) 失勝歌 ・ ア (下部・総社) 大勝歌 ・ ア (下部・総社) 大勝歌 ・ ア (下部・総社) 大勝歌 ・ ア (下部・総社) 大阪城・ 洋介委 ミクニ和洋介委員 年(東)時報についき(東)和

子 ハ・三〇 (大) 連報労働政 「大殿 放送宣話側研究會 大阪放送宣話側研究會 大大 戦局 狭大 戦 一部、これは人類配合の営めに同う 又、心臓四音学来の個なである併敬の実」が起り、 しても質値せればなりません。そ

▼ 一小石川前側型の中間 ・200 (上海より) 山西の右瀬 八・五〇(大) 考太夫。保証手 ・200 (東) ミュージカルドラ くてはたりません。が、さて一度して、人生の健慢、幸福を回らた

の微性病に振り、違に死亡するの機能に燃柴した人は、内臓や脈骨

蘇鍵里出張所 度なものは、一般に治療を怠ら結出来る、然上初期根証の副合に続て、後年此の機器から進れる事が 本人も建蔵し治療を加へるの

に非常な信用を受けてるる良難で「最非質験あれ」と、数な者間「便好等地で機能性諸病」

般の梅毒、痼疾の極毒性皮膚病その

部署養質以来、何れの指載にも に威激に堪へぬと、中面禮狀を、 全身的に健康を回復しついあるので、 資効を語るものであると思ひます。 から頂きますが、一面之こそベルッ丸の 朗となり、日日の便通も氣持ちよくなり 内服樂ベルッ丸を使用して以來、頭腦明 ルツ丸は

な化粧水ご遊び、料學で自然のクラブ乳液は他の水ツばい不足い不足い不足がない。



水粧化の番ーに生衛と容美

ヒゲ剃り後に肌の強肚料に お化粧下に! 肌の清搾料に 爪化粧にも!

い出物を知らぬはちされる様ない出物を知らぬはちされる様ない。 が出います。 がはに誰が若退り、数・タルも がはに誰が若退り、数・タルも でして製つたもの…とって、一 会して製ったもの…とって、一 会して製ったもの…とって、一 のはちされる様な

の腹肌をつくり上

肌の若返りに

てくれるか、打合せてきめて下三 「難しい話は中川をするから、と くじると笑けれる。そのつらりで 『私が倫理委員長なんだから、 かんなに変められるやうに能つて 大・〇〇 ラチオ旅行 午楼1・一五 家庭の時間止午 ショード音楽

大の歌舞田、大の歌舞田、

おすのきへらの ○ 発療 李王陸推集部員 ○ 発療 李王陸推集部員 ○ 表療 東 唐 相

[II] に治ら

水 粧 化 返

健康美への道なのです の清掃や栄養作用を

歌タルミ知らずの清淨な健康肌となれるから!

肌は生べる果物の様に色素がほり、 (人) このは、 (人) にいいました。 (人) はんのこう (人) にいいました。 (人) にいいまた。 (人) にい